

産地戦略

実施期間 令和7年度

実施主体 神戸市農業活性化協議会
 都道府県 兵庫県
 対象地域 神戸市
 対象品目 軟弱野菜（施設）



新たに取り入れる環境にやさしい栽培技術の分類

化学農薬の使用量の低減	温室効果ガスの削減（水田からのメタンの排出削減）	温室効果ガスの削減（プラスチック被覆肥料対策）
● 化学肥料の使用量の低減	● 温室効果ガスの削減（バイオ炭の農地施用）	温室効果ガスの削減（省資源化）
有機農業の取組面積拡大	温室効果ガスの削減（石油由来資材からの転換）	温室効果ガスの削減（その他）

目指す姿

当事業での実証結果を元に作成した栽培体系マニュアルを広く周知することで、軟弱野菜の施設栽培における化学肥料の使用量の低減を目指す。

現在の栽培体系

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
主な作業名				土づくり		播種			収穫				品目により施設栽培での定植回数は異なるため、1作のみ記載する
技術名				たい肥の施用									化学肥料の施用

グリーンな栽培体系

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
主な作業名				土づくり		播種			収穫				品目により施設栽培での定植回数は異なるため、1作のみ記載する
技術名 (再生リン肥料の施用)				たい肥の施用									施設の規模に応じてペレットたい肥を利用することで省力化を図る

グリーンな栽培体系等の取組面積の目標

	現状R6	目標R12	備考
(参考) 対象品目の作付面積 (ha)	46	▶ 46	
グリーンな栽培体系の取組面積 (ha)	0	▶ 7	
環境にやさしい栽培技術の取組面積 (ha)	0	▶ 7	
省力化に資する技術の取組面積 (ha)	0	▶ 7	

環境にやさしい栽培技術・省力化に資する技術の概要

〈技術の内容・効果〉

分類	産地の慣行	新たに取り入れる技術	期待される効果
環境	慣行の化学肥料の施用	▶ 再生リンを活用した肥料の施用	再生リンによりリン酸肥料の地域内循環をすすめることで、市内におけるリン酸の自給率向上が期待できる。
省力	バラたい肥の施用	▶ ペレットたい肥の施用	ペレット堆肥の活用により、散布作業の軽労化が期待できる。

〈技術の効果の指標・目指すべき水準〉

分類	指標	現状	目指すべき水準	備考
環境	化学農薬の使用量の低減	慣行栽培	▶ 慣行栽培の7割以下	県の慣行栽培基準に照らして窒素成分で比較し、化学農薬の使用量を7割以下に低減する
省力			▶	
			▶	
			▶	

* 環境にやさしい栽培技術のうち化学農薬・化学肥料の使用量の低減および省力化に資する技術については、原則、検証結果を踏まえて効果の指標・達成すべき水準を設定する（有機農業の取組面積拡大、温室効果ガスの削減に資する技術については、当該欄の記載は任意とする）

* 化学農薬の使用量の低減については、どの剤の使用量を削減するのか、どの剤からどの剤へ切り替えるのかが分かるように記載する

グリーンな栽培体系の普及・定着に向けた取組方針

栽培体系マニュアルの配布と併せて、生産部会での再生リン肥料の安定的な活用を目指す。

関係者の役割

関係者名	神戸市経済観光局 西農業振興センター	兵庫六甲農業協同組合 神戸西宮農総合センター 神出支店	兵庫県神戸県民センター 神戸農林振興事務所 神戸農業改良普及センター	検証協力農家
役割	栽培体系の周知	栽培体系の周知	栽培体系の周知	竹炭施用に関する 更なる検証

その他